

2020 年度
嵐山寮小規模多機能施設ひろさわ
サービス評価

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日	令和2年12月8日 (14:00~15:30)
	令和2年12月10日 (13:30~14:00)
	令和2年12月24日 (14:30~15:30)
	令和2年12月25日 (13:30~14:00)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー	全職員 16名 内 15名 (1名産休取得中)
------	-------------------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	4人	3人	5人	15人

前回の改善計画	<p>●ご家族・介護者との関係づくりとして、初回利用時に、担当ケアマネジャー及び担当介護職員の氏名を写真付きで明記し、ご利用者・ご家族にお渡しする。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>初回利用時に、担当のケアマネジャーと担当介護職員と一緒に訪問し、ご利用者及びご家族に挨拶することができていたため、写真を渡して挨拶の替わりとすることはしなかった。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	7	8	0	0	15
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	5	9	1	0	15
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	7	6	2	0	15
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	3	9	3	0	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ol style="list-style-type: none"> 特に初回通い利用時には、本人の思いを引き出すような声かけに努めている。 利用開始直後は些細なことでもケース記録に残すし共有するように心がけている。 新規ご利用者の情報やニーズは、担当ケアマネジャーから関係職員に提供されている。 初回利用時には、ケアマネジャーと担当介護職員が訪問している。 初回利用時は特に、ご本人に適した座席場所を探るようにしている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ol style="list-style-type: none"> ご利用者との関係構築を優先することで、ご家族との関係構築が遅くなってしまっている。 介護職員はご家族と直接お会いしてお話する機会が少ないため、ご家族が抱えておられる不安を感じにくい。 業務を優先するあまり、情報の確認が後回しになっている。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>ご利用者・ご家族・介護者との関係づくりとして、初回訪問時、ケアマネジャーと同行訪問実施。また、初回利用時より6か月の間に1回以上は訪問(ケアマネジャー同行・援助訪問・送迎訪問など)を実施する。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日
 令和2年12月8日(14:00~15:30)
 令和2年12月10日(13:30~14:00)
 令和2年12月24日(14:30~15:30)
 令和2年12月25日(13:30~14:00)

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー 全職員16名 内15名(1名産休取得中)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	9人	5人	1人	15人

前回の改善計画

●担当職員が、ご利用者の「～したい」を聞き取り、ご利用者の誕生日月に「～したい」を個別で実施する。

前回の改善計画に対する取組み結果

コロナウイルスの感染予防の観点かから、外出は控えざるを得ないことはあったが、外出以外で「～したい」にこたえることが概ねできた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	2	10	2	1	15
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	11	2	1	15
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	7	6	1	15
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	11	3	0	15

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ご利用者個々の、目標「～したい」を月に一度以上再確認し理解したうえで、ケアを実践するように努めている。
- ご利用者の想いを汲み取り、個別の目標が達成できるように努めている。
- かかわりをミーティングで話し合い、情報共有し次のケアに活かしている。
- 今後の在宅生活をどのように送っていきたいかを聞き取りしている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 一部のご利用者の目標を理解していなかった。
- コロナウイルスの影響により、外出したいというご利用者の思いに沿うことができなかった。
- 目標の理解はしているものの、日々の業務に追われて、活かしていなかった。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

ご利用者の「～したい」を聞き取り、定例会議で各担当職員が発表し実施方法を検討する。決定事項は、ケースに入力し共有を行う。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日
 令和2年12月8日(14:00~15:30)
 令和2年12月10日(13:30~14:00)
 令和2年12月24日(14:30~15:30)
 令和2年12月25日(13:30~14:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 全職員16名 内15名(1名産休取得中)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	8人	2人	2人	15人

前回の改善計画

●ご利用中の様子・訪問時の様子(言動・表情など)を1つ以上、ケースに記録を残す。

前回の改善計画に対する取組み結果

おおむね取り組めた。
 以前に比べ、ご利用者の表情や言動をより観察できるようになった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	1	3	7	4	15
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	10	5	0	0	15
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	5	9	0	1	15
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	7	8	0	0	15
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	6	7	2	0	15

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

1. 心身の変化にすぐに対応できるよう、その時のご利用者に適したケア内容を、ミーティングで話し合い検討できている。
 2. 体調変化については、看護師を含む関係職員間で連携し、即時対応できている。
 3. 職員だけで考えず、ご利用者に聞くようにしている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

1. 常と異なる言動・発言・様子がみられる時以外、ケースに記録することが少ない。
 2. 以前の暮らしは意識しているが、10個まで知ることが出来ていない。
 3. 訪問援助のないご利用者に関しては、自宅での生活を知る機会が少ない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

継続計画
 ご利用中や訪問時の様子(言動・表情など)を1つ以上、ケースに記録を残し、職員間で共有を図る。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和2年12月8日(14:00~15:30) 令和2年12月10日(13:30~14:00) 令和2年12月24日(14:30~15:30) 令和2年12月25日(13:30~14:00)
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	全職員16名 内15名(1名産休取得中)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	7人	4人	1人	3人	15人

前回の改善計画	●介護職員が、自宅での生活の様子や意向を確認するために、自宅へ訪問もしくは、送迎同行を、年1回以上行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	介護職員がご自宅に訪問し、ご自宅での生活スタイルを確認、ケアに活かすことができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	7	5	3	0	15
② 本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	6	5	4	0	15
③ 事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	4	5	6	0	15
④ 本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	3	5	5	2	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
1. 連絡帳の記載内容やご利用者との会話の中から情報収集をしている。 2. ご利用者との会話の中で、日常生活やご近所とのかかわりを把握している。 3. 地域の方よりご利用者の生活や行動などの話を聞く機会があり、本人の生活が見えやすくなった。また、ご利用者と地域の方とのかかわりを把握できた。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
1. 施設内でご利用者のケアを提供していると、つい社会資源活用の重要性を失念しがちになる。 2. 施設内中心の生活援助になっている。 3. 事業所が接していない間の生活状況に関しては、ご家族からの連絡帳のコメントで知る程度にとどまっている。 4. 地域行事がコロナウイルスの影響で行えず、地域とのかかわりが薄くなってきている。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
介護職員が、ご自宅での生活の様子や意向・生活スタイルを理解するため、ご自宅へ訪問(ケアマネジャーと同行訪問・訪問援助など)を、年1回以上行う。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和2年12月8日(14:00~15:30) 令和2年12月10日(13:30~14:00) 令和2年12月24日(14:30~15:30) 令和2年12月25日(13:30~14:00)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	全職員16名 内15名(1名産休取得中)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	1人	3人	11人	15人

前回の改善計画	<p>●継続計画 月に一回以上、喫茶そわかを利用し、地域の皆様と交流する機会を作る。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	今年度は、コロナウイルスの影響で、ふれあい喫茶の開催がなかったため参加できなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1	3	5	6	15
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	10	5	0	0	15
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	10	5	0	0	15
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	11	4	0	0	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>1. 情報共有システムおよび朝と夕方のミーティングにおいて、その時のご利用者の情報共有に努めている。</p> <p>2. ご利用者やご家族の状況に応じて、通い、宿泊、訪問サービスを、柔軟に提供できている。</p> <p>3. ご利用者の心身の変化について記録することで、情報共有に努めることができている。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>1. コロナウイルスの影響でかかわりが少なくなった。</p> <p>2. 地域の資源として把握しているものが少ない。</p> <p>3. コロナウイルスの影響で、地域資源を活用するよりも、施設内で何とかしようと心掛けていた。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>地域資源についての研修会を実施し、事業所周辺の地域資源を知る。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日
 令和2年12月8日(14:00~15:30)
 令和2年12月10日(13:30~14:00)
 令和2年12月24日(14:30~15:30)
 令和2年12月25日(13:30~14:00)

6. 連携・協働

メンバー
 全職員16名 内15名(1名産休取得中)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	0人	1人	14人	15人

前回の改善計画

●年2回、地域の子どもが事業所へ来るイベントを開催し、小規模のご利用者と地域の子どもが交流する。

前回の改善計画に対する取組み結果

コロナウイルスの影響により、実施することができなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	3	3	4	5	15
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	1	3	2	9	15
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	0	2	1	12	15
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0	1	1	13	15

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

1. 会議には、担当のケアマネジャーが参加している。
 2. 避難訓練を消防署と合同で行っている。
 3. 医療面において、医療機関・介護・看護師・ケアマネジャーと連携が取れていた。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

1. 感染予防の観点から、参加を予定していた地域イベントに参加できなかった。
 2. コロナウイルスの影響により、地域住民の方との交流の機会をもつことが難しかった。
 3. 地域の会議も必要最低限でしか行っておられず、主に担当のケアマネジャーのみの参加に留まり、介護職員が参加する機会はもてなかった。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

担当者会議に介護職員も年一回以上は参加する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日
 令和2年12月8日(14:00~15:30)
 令和2年12月10日(13:30~14:00)
 令和2年12月24日(14:30~15:30)
 令和2年12月25日(13:30~14:00)

7. 運営

メンバー
 全職員16名 内15名(1名産休取得中)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4人	6人	2人	3人	15人

前回の改善計画

●計画継続

意見・苦情を事業運営に反映する為に、年2回アンケート実施する。

そのうち1回は、ご利用者に聞き取りを行う。

1回目：質問表で配布し、記載方式とする。

2回目：ご利用者に直接聞き取りを行う。

前回の改善計画に対する取組み結果

実施できている。アンケートで得た、ご利用者・ご家族の要望やご意見を参考に、環境整備やケアの実践に活かすことができている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか?	7	7	0	1	15
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	8	6	0	1	15
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	9	3	1	15
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	0	3	5	7	15

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ご家族からの要望に対しては、定例会議や朝・夕のミーティングで話し合い検討している。
- 地域からの苦情等には即時対応している。
- 事業所全体として、心置きなく意見を言う、相談できる環境である。
- 定例会議や朝・夕のミーティングの場で、チームメンバーと適切に意見交換をすることができている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 今年度はコロナウイルスの影響により、地域との関わりを感じる機会をもてなかった。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

計画継続

意見・苦情を事業運営に反映する為に、年2回アンケート実施する。

そのうち1回は、ご利用者に聞き取りを行う。

1回目：質問表で配布し、記載方式とする。

2回目：ご利用者に直接聞き取りを行う。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日
 令和2年12月8日(14:00~15:30)
 令和2年12月10日(13:30~14:00)
 令和2年12月24日(14:30~15:30)
 令和2年12月25日(13:30~14:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー
 全職員16名 内15名(1名産休取得中)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	11人	4人	0人	0人	15人

前回の改善計画

●ヒヤリハットを、小会議で聞き取りし、検討を行う。
 検討を行うことで、職員の見る視点を養い、ケアに活かす。

前回の改善計画に対する取組み結果

日々ヒヤリハットの聞き取りを行うことで、職員のご利用者を見る視点を養うことにつながった。
 (ヒヤリハット：危険なことが起きたが、幸い事故には至らなかった事象のこと)

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	7	6	1	1	15
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	4	6	3	2	15
③	地域連絡会に参加していますか	0	2	3	10	15
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	5	8	2	0	15

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ヒヤリハットをあげる事で、細やかなケアを提供する事を心掛けるようになった。
- スキルアップできるように自身で取り組んでいる。
- 資料配布や伝達研修ができています。
- 法人内の研修、資格取得研修に参加している。出来る環境である。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 外部研修・地域連絡会等に、コロナウイルスの影響で参加できない状況であった。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

年4回、スキルアップの観点から、職員(看護職員・介護職員)が講師となり、研修を実施する。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和2年12月8日(14:00~15:30) 令和2年12月10日(13:30~14:00) 令和2年12月24日(14:30~15:30) 令和2年12月25日(13:30~14:00)
------------------	-----	---

9. 人権・プライバシー	メンバー	全職員16名 内15名(1名産休取得中)
--------------	------	----------------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	8人	4人	0人	15人

前回の改善計画	<p>●計画継続 個人情報・プライバシーを侵すような言動がないか、2ヶ月に1回、定例会議で話し合う。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>定例会議で話し合うことで、職員の意識改革につながり、業務改善することができた。 プライバシー配慮に欠ける言動を見かけた際は、職員間で注意し合える環境ができた。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	9	6	0	0	15
②	虐待は行われていない	12	3	0	0	15
③	プライバシーが守られている	4	7	4	0	15
④	必要な方に成年後見制度を活用している	4	8	1	2	15
⑤	適正な個人情報の管理ができています	5	9	1	0	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>1. 身体拘束・虐待防止に関する研修を年に2回実施している。また、定例会議等で身体拘束や虐待の恐れがあるケアがないか振り返りを行っている。</p> <p>2. ご利用者のプライバシーに関する話をする際には、他の方に聞こえないように配慮している。</p> <p>3. 会議や夕方のミーティングで、スピーチロックを含む身体拘束となる言動について話し合っている。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>1. 時々、ご利用者に対し友達口調で話をしている職員を見る。</p> <p>2. 職員間でご利用者のプライベートな話を、他のご利用者のそばですることがある。</p> <p>3. 物理的な拘束はしていないが、「ちょっと待って」「ここに座っててください」などのスピーチロックを行ってしまっている場面がある。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>各項目を毎月の定例会議にて話し合う。 身体拘束：4月・7月・10月・1月 虐待：5月・8月・11月・2月 個人情報・プライバシー：6月・9月・12月・3月</p>	

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人嵐山寮	代表者	理事長 寺本演夫	法人・事業所の特徴	当法人は、観光地である嵯峨・嵐山周辺地域に4拠点を整備し、介護保険事業を始めとする高齢者福祉施設の運営を行っています。当事業所は、法人内では3番目の拠点であり、嵯峨・広沢学区を担当日常生活圏域とし、地域密着型特養（SS）・居宅介護支援事業所・サ高住を運営している。
事業所名	嵐山寮小規模多機能施設ひろさわ	管理者	西野 栄里子		

書面会議 書類配布	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	0人	1人	8人	0人	3人	1人	0人	0人	0人	13人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	①2019年度の事業所自己評価で決定した改善計画を、2020年度実行する。	①全職員で評価を実施。評価を行うことで、事業所として、実施できたこと、出来ないことがわかる。	書類から全職員での自己評価されている事が確認できた。	2020年度の事業所自己評価で決定した改善計画を、2021年度実行する。
B. 事業所のしつらえ・環境	①施設見学会・食事会・親子で参加できる行事を開催する。 ②子どもの休み期間、クールスポットなどで、地域交流ホールが活用できる案内を行う。	①②コロナウイルスの影響により、いずれも実施はできなかったが、コロナウイルス感染予防のための環境整備（アクリル板設置・定期換気の徹底）を行った。	感染者を出さないため、日々感染対策を講じながらの運営と思われる。	引き続き、感染対策を最優先し、環境整備等進めていく。 感染対策研修を実施。
C. 事業所と地域のかかわり	①無料相談会の継続開催 ②地域のイベントを運営推進会議等で確認し、事業所職員が参加する。	①コロナウイルスの影響により対面相談会の開催はできなかったが、適宜、電話等で相談に応じることはできた。 ②コロナウイルスの影響により、地域イベントに事業所職員が参加する機会を確保することができなかった。	無料相談会が実施できずに残念に思う。イベントも含めて、2021年度状況が許せば、地域イベントの参加を検討して欲しい。	感染対策を講じたうえで前年度の計画を推進する。 ①無料相談会の継続開催 ②地域のイベントを運営推進会議等で確認し、事業所職員が参加する。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	①嵯峨学区・広沢学区の地域ケア会議には、介護職員も参加する。 ②地域のイベントを運営推進会議等で確認し、ご利用者が参加する。	①コロナウイルスの感染予防、及び拡大防止のため、会議出席人数が制限されたことから、ケアマネジャーのみの出席にとどまり、介護職員が出席する機会を確保することができなかった。 ②コロナウイルスの影響により、地域イベントにご利用者が参加される機会を確保することができなかった。	ご利用者の自宅への訪問などの取り組みされており、理解が進むことだと思う。2021年度状況が許せば、地域イベントにご利用者の参加を検討して欲しい。	感染対策を講じたうえで計画を推進する。 ①嵯峨学区・広沢学区の地域ケア会議に参加する。 ②地域のイベントを運営推進会議等で確認し、ご利用者が参加する。
E. 運営推進会議を活かした取組み	①前年度同様、運営推進会議を活かし、地域貢献できることを、各種団体と一緒に検討する。	①コロナウイルスの影響により、書面会議としている。対面会議の時のように、複数のそして多面的な意見交換ができておらず、当方が地域に貢献させていただける具体的な取組みについて検討に至っていない。	コロナウイルスの影響により、運営推進会議の開催がなかった。 2021年度は、感染対策を講じたうえで開催できるように検討して欲しい。	感染対策を講じたうえで、運営推進会議が開催できるようにする。

<p>F. 事業所の 防災・災害対策</p>	<p>①来年度の運営推進会議で事業所 防災計画を提示する。 ②前年度同様、地域の皆様と一緒に 事業所の防災訓練を実施する。(都 度参加を依頼する。)</p>	<p>①3月の運営推進会議時に提示させて いただく。 ②コロナウイルスの感染予防、及び感 染拡大のため、地域の皆様との合同避 難訓練は実施できなかったが、8月に 消防署と事業所職員合同の「夜間想定 避難訓練」を開催、また、12月には、 事業所単独で「日中想定避難訓練」を 実施した。</p>	<p>①コロナウイルスの影響によ り、運営推進会議の開催がなく、 防災計画を確認できなかった。 2021年度は、確認できるように 考えて欲しい。 ②2021年度状況が許せば、地域 住民が参加できる、合同での訓 練を検討して欲しい。</p>	<p>①防災計画に関しては、書面で提示 できるようにする。 ②CあんどC嵯峨、同一建物テナン ト同士の連携協議、及び合同の訓練 実施を検討。</p>
----------------------------	--	---	---	--